

EPA メール本文：ディスプレイ基準 V6.0
第 3 草案に対する追加説明（2012 年 3 月 6 日）

====EPA メール概要和訳=====

ENERGY STAR ディスプレイパートナーおよび他の関係者各位：

- 2012 年 2 月 22 日のオンライン会議において受け取った意見と、この一週間で関係者から受け取った追加情報に基づき、EPA は、特に第 3 草案における以下の 2 点に関して、関係者が EPA と協力して取り組む追加の機会を希望するだろうと考えている。
 - － 強化性能ディスプレイへの対応を含めたオンモード基準値
 - － 自動明るさ調節機能が有効にされている製品を試験する際の光源とその配置
- 本基準の策定に関係者が関与できる追加の機会を提供するために、EPA は、以下の 3 つの対応を行う。
- EPA は本日、対角線画面サイズ $0'' < d < 30''$ のディスプレイおよび対角線画面サイズ 30'' 以上のコンピュータモニタに関して、消費者に好まれる主要なサイズ（すなわち、19、20、22、23 および 25 インチモニタ）における高い適合率を反映する、修正されたオンモード消費電力基準値を配信した。
- EPA は、第 3 草案において提案されているオンモード基準値の代わりに、この修正されたオンモード基準値について関係者が意見を提出することを求める。
- 関係者がこの修正案を分析するための追加期間を必要とする可能性を考慮し、EPA は、この追加のオンモード基準値を含め、第 3 草案の全内容に対する意見の提出期間を、2012 年 3 月 21 日まで延長する。
- DOE および EPA は、自動明るさ調節（ABC）機能を有する製品の試験に使用される光源の配置と光源の種類について再調査している。
- 3 月 21 日の意見提出期限までに受け取った関係者意見を検討した後、EPA と DOE は、本件について更に協議するために、その後数週間のうちに関係者に協力を求める予定である。
- EPA は、関係者の意見を入手した後、強化性能ディスプレイへの対応についても取り組む予定である。
- ディスプレイ基準バージョン 6.0 の第 3 草案の検討に感謝する。
- EPA、業界、および他の関係者による意見や情報の交換は、ENERGY STAR の成功に不可欠である。
- 質問がある場合には、EPA の Verena Radulovic (Radulovic.Verena@epa.gov / (202) 343-9845) または、ICF International の Bizhan Zhumagali (BZhumagali@icfi.com / (202) 572-9448) まで。

=====